

○ 自由記載

No.	料金徴収への賛否	類似意見
	【賛成意見】	
1	今まで無料で使わせていただいたので、多少の負担は仕方ないと思う。	6件
2	公共施設を利用する以上、必要最低限の使用料は負担すべき。	4件
3	労働人口が減り税収が減る時代では無料サービスは難しい。対価を支払うのは当然と思う。	
4	使用料の徴収は必要。受益者負担の原則に賛成する。	
5	公共施設の管理に費用がかかり、使用料を払うこと自体は妥当だと思う。	2件
6	他の市町村が有料化していることを考えると、合理性がある。	3件
7	適切な使用料で利用するのは公平だと考える。	
8	人数のかけ算ではなく、部屋単位での計算。1部屋1時間100円。使用料は徴収して良いと思う。	
9	施設の使用料はみんなで少しずつでも負担したほうがよい。	
10	物価高もあり、有料化は必要。嫌なら利用しなければよいと思う。	
11	生涯教育や市の施設維持のためなら多少徴収されてもいい。	
12	ある程度使用料がかかるのはしょうがない。それよりも閉館とかになる方が困るので有料化すべき。	
	【条件付き賛成意見】	
13	徴収するならば、段階的導入や試験的な有料化を検討すべき。	
14	公益性が高い団体については、免除や割引制度を考慮。	
15	使用料を徴収する場合でも、説明会や市民との丁寧な相談を重視。	
16	利用料徴収は必要だと思うが、子どもの活動団体や高齢者のサークルには特例を設けるべき。	4件
17	老朽化など施設運営に改善が見られるなら徴収を受け入れる。	
18	早期に使用料を利用者に通知して、地区利用者に受益者負担の他市町村の現状を説明し、理解させることが必要。	
19	できれば免除のまま利用できるのが良いが、有料も仕方がないかなとも思う。その場合はできるだけ少額の負担を望む。	
20	現状維持が難しい場合、使用料を負担するのは仕方がない。ただし低額や公平な負担であるべき。	2件
21	ランニングコストの一部を利用者が負担するほうが公平と感じる。	
22	熱費や冷暖房費の実費だけの徴収なら納得できる。	
23	利用のない日や時間は閉館とするなど、運営効率化を併用すれば徴収は納得できる。	
24	有料化は仕方ないという意見が多い。ただし、低額での設定を希望する声が目立つ。	2件
25	使用料を支払うのは良いと思うが、料金は1人100円ではなく、1回使用するのに200円、光熱費100円、計300円。時間は3時間、それ以降は30分につき50円ずつとする。	
26	他の市町村で全利用者に対し使用料を支払っている所があるので賛成。少しずつ金額を上げていった方がよい。冷暖房費は時間単位で徴収。	
27	授業やサークル活動に必要ななら負担する。	
28	税金が透明に使われるなら負担はやむを得ない。	
29	活動が続けるため、負担はある程度受け入れるが金額設定は慎重にしてほしい。	2件
	【反対意見】	
30	使用料徴収に強く反対する。	
31	施設の利用費用は税金で補うべきであり、受益者負担には反対。	
32	公民館や公共施設は市民の税金で維持されるべきもの。料金徴収は不公平。	2件
33	公民館無料は当然であり、有料化については反対である。	2件
34	公民館は市民の文化活動と交流を維持するための場なので有料化には反対。税金を使ってでも無料化を維持するべき。	
35	受益者負担の考え方に納得できない、公民館は市民交流を目的としている。	
36	使用料の徴収については賛成できません。生涯学習の機会を奪わないでほしい。	
37	行政センターは、市民の学習や交流の場として無料提供が前提であるべき。	
38	財政難を理由に急な有料化を提案することは、市民活動の衰退に繋がる。	
39	行政サービスの縮小で市民活動が委縮する可能性がある。	

40	福祉活性化のための居場所づくりをやってきたのに、料金を取ることで利用者が減るリスクに責任をとれるのか。	
41	使用料徴収は地域交流や文化的担い手の衰退を招く懸念がある。	2件
42	使用料の負担が高齢者にとって大変。活動が減少すると生活満足度が下がる。	
43	施設利用は地域活性化や健康維持のため必要であり、無料が望ましい。	
44	年金生活者や子育て世帯にとって使用料の負担は重すぎ、活動が制限される。	3件
45	年金生活なので、負担が大きくなることには慎重になるべき。	3件
46	私たちのサークルは70代、80代のメンバーで、使用料が高くなると利用できなくなる。	2件
47	使用料について免除規定を継続してほしい。特に高齢化が進む中で、活動が消滅する懸念がある。	
48	税金を負担しているので、その税金を上手に使い（人件費などもっと見直しできることがあ	
49	らと思う。）みんなで集まるコミュニティの場合は無料で使用できるようにしてほしい。	
50	自治会・PTA・スポーツ協会等公共的な団体については使用料を免除すべき。趣味的なサークル等については、それなりの使用料及び冷暖房費を徴収すべき。	
	経費負担割合→公共施設・公民館は本来0%とすべき。それを有料化せざるを得ない場合でも最小限にすべき。	

No.	料金徴収に関する運用提案	類似意見
51	使用料の金額に冷暖房使用料や電気代を含めてシンプルなシステムにするべき。	
52	曜日を決めて閉館日を増やすなど、維持費を抑える取り組みを進めるべき。	
53	使用料を徴収する場合、料金は月単位で払える形を希望する。	
54	光熱費などを含めて一括徴収する分かりやすい料金体系を導入してほしい。	
55	冷暖房使用について、利用時間に応じた具体的なシステムを導入し、厳冬期など必要最低限に調整して、無駄を省くべき。	
56	冷暖房費の件について、使用料に年間で計算して組み入れて使用料を決めてほしい。	3件
57	冷暖房費は徴収すべきだが、別途徴収し必要時期にのみ料金を発生させるべき。年中ではない。	2件
58	冷暖房費・水道費など実費分を明確に内訳として示してほしい。	
59	市民の活動の場でもあるので料金について安くして欲しい。また、他のサークル活動もしている方	
60	いるので、やはり料金の見直しをお願いしたい。	2件
61	1人当たりの負担金額は100円程度が妥当。	
62	料金を集めるようになったら、行政センター窓口で小銭を出すことがないよう、クレジットなどの電子マネーで集めるシステムを作る。	
63	予約・キャンセルをオンライン化してコスト削減を図るべき。	
64	利用者負担額を部屋単位や団体単位で定めるべき。個人単位の料金は不公平感がある。	
65	サークルや団体活動を継続できる最低限の料金にしてほしい。	2件
66	一律ではなく利用者人数や活動内容によって負担割合を調整してほしい。	5件
67	駐車場料金を設定して財源を確保する案を検討してほしい。	
68	午前・午後などの時間帯区分、あるいは1日単位で料金を設定してほしい。	
69	30分単位や2時間枠の料金設定を導入する。	3件
70	登録団体と未登録団体での料金区分を設ける。	
71	夜間利用料金を午前・午後料金の1.5倍にするなど時間帯ごとの設定提案。	
72	施設ごとに負担額に差を設けるのが好ましい。	
73	近隣市町村の対応状況を調査・公開し、説明に役立ててほしい。	3件
74	多くの近隣市町村は有料化しているため、それに沿った料金設計が望ましい。	4件
75	所沢市など他の自治体では既に利用者負担になっている。飯能市もそうすべきではないか。	
76	使用料免除を見直す場合、公民館の役割を考慮し、利用者負担は少なくし、不足分は公費で負担してほしい。	
77	公共施設は民間のカルチャーセンターと同じにすべきではない。使用料は最小限にし、運営は税金で支えるべき。	
78	利用時間や人数、規模に応じて料金を細分化して設定してほしい。たとえば、①10人以下、②11～30人、③30人以上の3グループに分けるなど。	
	徴収方法を簡素化するために、事前に購入するチケット制の導入も検討してほしい。	

No.	財政についての意見	類似意見
79	飯能市の財政構造や運営費用の透明性など市民に対して具体的に説明してほしい。	2件
80	財政難を明確に説明し、経費がどれほど必要で、どれくらい不足しているか、具体的な数字を提示してほしい。	2件
81	財政難を理由とする有料化提案は仕方がないが、もっと情報を公開するべき。	
82	どのくらいの費用がかかるのか具体的に公表してほしい。	
83	地区行政センターの利用状況、費用、経費を時間単位で分かりやすく説明してほしい。	
84	施設運営の経費や必要な維持費の内訳を理解できるようにしてほしい。	
85	施設の維持管理費や修繕費を透明化し、具体的な数字を市民に提示して納得感を与えてほしい。	2件
86	施設老朽化を含めた財務状態を市民に公開する。	
87	市の財政状況や運営コストの具体的な情報公開を求む。	
88	他市の事例を安易に採用するのではなく、飯能市の現状に即した判断を行うべき。	2件
89	人件費に手を付けるべき。例えば週5日制を4日制休日3日フレックスにし、時短活用と身を切る改革を進めるべき。	
91	市民サービスカットではなく、職員の効率的な働き方などを改善すべき。	
92	市議会議員の定数削減や給与カットを先に検討すべきという声もある。	
93	市議会議員定数・市有地の賃貸料の見直しを先に進めるべき。	
94	施設から徴収した収益（例：100万円×13施設＝1300万円）は人件費のひとり分にしかない。費用対効果が薄い。	
95	市役所内部の経費削減をまず徹底してから徴収を提案するべき。	
96	市の収支計画や事業の無駄削減を徹底すべき。	
97	市が観光施設や道路整備で浪費している部分を見直してほしい。	
98	税金や公共事業の優先順位をどのように決めているのか、透明性を確保してほしい。	2件
99	財政難の詳細を市民に分かりやすく説明したうえで費用徴収に関する議論を進めるべき。	
100	市の財政問題について納得できる説明をしてほしい。使用料を徴収する前に無駄を削減する策を講じてほしい。	
101	施設の維持管理を税金で賄っている根拠や方向性を、明確にする必要がある。	
102	収益増大策を創造する努力を市がもっとすべき。	

No.	市政運営への批判や提案	
103	市民との対話や意見交換の場を設けるべき。	
104	料金の平等な徴収ではなく、取りやすいところから徴収する方針に見える。不公平感がある。	
105	市全体の収益を考えるならば文鎮化した組織を改革し、職員の仕事を取捨選択すべき。	
106	各施設で『平等に受益者負担』を実施する方針なら、市立図書館も利用時間や貸出冊数に応じて料金を徴収するのか。	
107	公民館以外の公共施設（図書館、体育館など）も統一的な負担を検討すべき。	
108	施設の維持管理状況を改善する努力が見られない。これでは人々に納得してもらえない。	
109	財政難を理由にする前に、市政運営の無駄遣いを見直してほしい。	
110	地方交付税や補助金を活用するなど、利用者負担に頼らない施策を検討してほしい。	
111	施設の老朽化への早期対応や、将来的な計画を明示してほしい。	
112	行政センターを民間運営化する案も検討してみるべき。	

No.	行政センター、公民館の役割への意見	類似意見
113	市役所内部の経費削減をまず徹底してから徴収を提案するべき。	
114	施設利用を徴収する方針は、市民の文化活動促進に逆行している。	
115	施設の基本的な公共性を損なわずに運営を続けてほしい。	
116	税金で賄うか利用料を取るかの議論をする前に、地区行政センターを通じて市民の活動を深める工夫をするべき。	
117	公民館での活動が健康維持や交流の場となり、心身健全に過ごすのに必要な所である。誰もが皆、気持ちよく利用できるような見直しができるとうれしい。	
118	活動の場が減らないようにお互いに歩み寄れるとうれしい。生きがいや健康の維持向上のためにも重要。	
119	交流や趣味活動が精神的健康の維持に役立つ点を考慮してほしい。	

120	趣味的な利用の方が多いのでは。	
121	子供や若者が使いやすい環境も提供すべき。	
122	税金利用でも維持すべき市民の交流場所。	
123	地域施設は避難所として機能があり重要であるため、利用料の負担は控えめにしてほしい。	2件
124	趣味活動が継続できるよう、個人負担を最小限にしてほしい。	2件
125	高齢化が進むなか生涯学習の継続が重要である。そのため、使用料はこれまでどおりか出来るだけ少なくしてほしい。	
126	文化活動が停滞すると地域の活力が失われる。	
127	活動縮小が地域の文化や活力を失うきっかけになることを危惧する。	
128	公民館は地域住民が集まって交流し、仲間づくり、地域づくりをするための施設と思われる。	
129	高齢者の利用が減れば、施設の意義が失われることになる。	
130	行政センターは地域交流や住民の健康促進などに大いに役立っている。統廃合は避けてほしい。	
131	山間地域では移動コストがかかるため、地域施設の維持は特に重要である。	
132	地域の文化活動や趣味の場を残すことで住民の活力を保つべき。	

No.	具体的な改善案	類似意見
133	飯能河原や中央公園の駐車場を有料化して財源を確保する。	
134	人件費削減や設備の修繕による経費削減、業務の効率化を進めコストを抑えるべき。	3件
135	使用料徴収額の公平性について透明性を保つべき。	
136	設備改修や修繕を含めた明確な計画を提示してほしい。	
137	教育と格差拡大を避けるため、必要な費用を市が負担すべき。	
138	一部地域や一部団体については特例を設けて負担を軽減するべき。	
139	受益者負担を市民に意識させるため、先行他市の利用料など具体例を示して説明をするべき。	
140	利用者区分を明確に分け、他市町の団体や営利目的の利用には使用料を厳しく設定してほしい。	3件
141	有料化は概ね賛成ですが、有料になった場合、老朽化した備品の整備を希望する。	
142	使用料をしっかりと取るかわりに机等の古くなった物を新しくしてほしい。	
143	冷暖房の適温利用や施設の利用効率アップを進めるべき。	
144	利用者に掃除を促すことで清掃費負担を抑えられる。	
145	施設の清掃や草刈りを地域の住民やボランティアで対応する仕組みを取り入れてコスト削減を図ってほしい。	
146	維持費削減のため、利用のない時間は閉館とする検討をすべき。	
147	行政センターの運営方式を変えることで財源確保を図ることも検討すべき。	
148	利用料金に関する試験的な徴収を実施し、十分なフィードバックを得るべき。	
149	施設管理や清掃のボランティアを募り経費を削減。	
150	センターの未利用室を減らし、有効活用を図る。（レンタルルームを設けるなどの工夫）	2件
151	登録料や光熱費の定額制（例：年1,000円など）で負担軽減を検討すべき。	
152	祝日や夜間など時間帯に応じた料金差を設ける。	
152	議会や市の決定プロセスを透明化し、民主的な運営を徹底してほしい。	

No.	利用者層や免除の考慮点	類似意見
153	70代、80代の高齢者が中心の団体は負担が大きくなりたくないよう配慮してほしい。	
154	年金生活者への負担増加には慎重になるべき。	
155	子ども、高齢者を重点に支援する柔軟な体系を設けてほしい。	2件
156	児童利用、地域利用に関しては料金を下げる対応を。	
157	高齢者や年金暮らしの層への負担が大きく、参加者が減少、活動が消滅する可能性がある。	2件
158	使用料徴収が地域交流や親子活動などの社会的価値を削ぐ恐れがある。	
159	徴収額次第では、活動が減少して健康や交流への効果が薄れる恐れがある。	
160	施設活動が高齢者の健康維持や認知症予防に貢献している。	
161	地域交流の場として特に年金生活者にとって重要。	
162	免除規定を設け、対象を具体的に提示してほしい。	
163	高齢者・子ども・ボランティア団体については免除規定を丁寧に検討すべき。	

164	登録団体の免除は継続してほしい。	
165	公共的利用（PTAや避難所運営など）は無料免除を継続してほしい。	
166	趣味活動や指導者に謝礼を渡す営利活動は免除対象外として料金徴収すべき。	
167	教育的・公益性が高い活動には使用料減免措置を設けてほしい。	
168	子どもを対象にした活動や地域イベントを無償化、または低料金で継続してほしい。	
169	学童保育や健康体操など、住民が求める場をしっかりと維持してほしい。	
170	地区の避難所としての役割が重要なので閉鎖や縮小は避けてほしい。	

No.	施設利用（利用時間、団体登録など）に関する意見	
171	登録団体で3～4時間も借りて実際には2～3時間しか活動していないグループもあるようで、後から登録したグループが短時間しか活動できなかったりしている。グループ間での時間調整や無駄に長時間の貸出をしないようにして新たなグループや借りたい団体が使えの空き時間帯も確保していただきたい。	
172	使用団体の登録要件を緩和して使用団体数を増やす努力も必要かと思う。	
173	利用団体登録は市に一度申請したら、どの行政センターでも使えるようにする。	
174	施設予約の競争が激しくなっている現状を改善してほしい。	
175	優先順位や枠の見直しを行い、施設増設なども検討してほしい。	
176	現在の規模に応じたサービス向上を希望。	
177	利用団体登録がない人でも使用料を支払えば利用できるようにしてほしい。	
178	同じ曜日、同じ時間帯に利用するグループが複数ある場合、一部屋を区切って複数グループで利用できるよう配慮してほしい。	

No.	アンケートや情報提供への批判、要望	類似意見
179	アンケートの内容は誘導的で偏りがあると感じる。	3件
180	アンケートが誘導的に感じられる。設問内容の見直しを希望。	2件
181	アンケートで提示された徴収金額や変更案の理由が不明瞭。	
182	アンケートの問いがわかりづらい。平等の値上げなら仕方ないと思うが、他市町村の団体には厳しく願う。	
183	具体的な費用試算が示されておらず意見を出しづらい。	2件
184	使用料設定の根拠となる収支や財政状況を示さずに意見を問うのは適切でない。	
185	詳細な根拠や試算、他市との比較などを盛り込むべきだった。	
186	住民説明会を早期に開催し、住民に理解を求めるべきだった。	
187	説明会の内容が不十分で、市民の納得が得られていない。	
188	説明会の内容が十分でないと感じる。資料や現状の課題を具体的に示してほしい。	
189	市民が納得できる説明を行い、意見交換の場を設けるべき。	
190	市民と具体的な協議を行い、説明責任を果たしてほしい。	
191	受益者負担を市民に意識させる必要があるが、説明不足が目立つ。	
192	『施設の使用料を徴収する』ということを前提にしてのアンケートの取り方になっており、市民の意思を救い上げる設問になっていない。	
193	設問の『このことについて』は何のことを指すのかわからない。アンケートの紙を集計しても意味のない設問になっている。	
194	問5の負担割合について、0%（無料）という選択肢も付けないと徴収に反対する意思が反映されない。	
195	問5の負担割合について、例えば100%がいくらになるのかわからないので答えられない。	
196	議会での否決内容を伝えずに進められる議論に不信感を抱いた。	
197	住民目線で市の運営を行うべき。行政側は身を切る改革を行ってほしい。住民の不信感が非常に大きい。	
198	一方的な料金改定では今までの自由で気軽な使い方が損なわれる。	

No.	地域的格差に関する意見	
199	地域による公共施設利用の格差があることを常々感じている。飯能市は広いので地区別の事情を考慮してほしい。	
200	図書館の素晴らしい施設があるが、位置的に遠くアクセスしづらい。	